

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備の エリア放射線モニタ高警報発生について

2018年6月28日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

1. エリア放射線モニタ高警報発生について

TEPCO

■ 概要

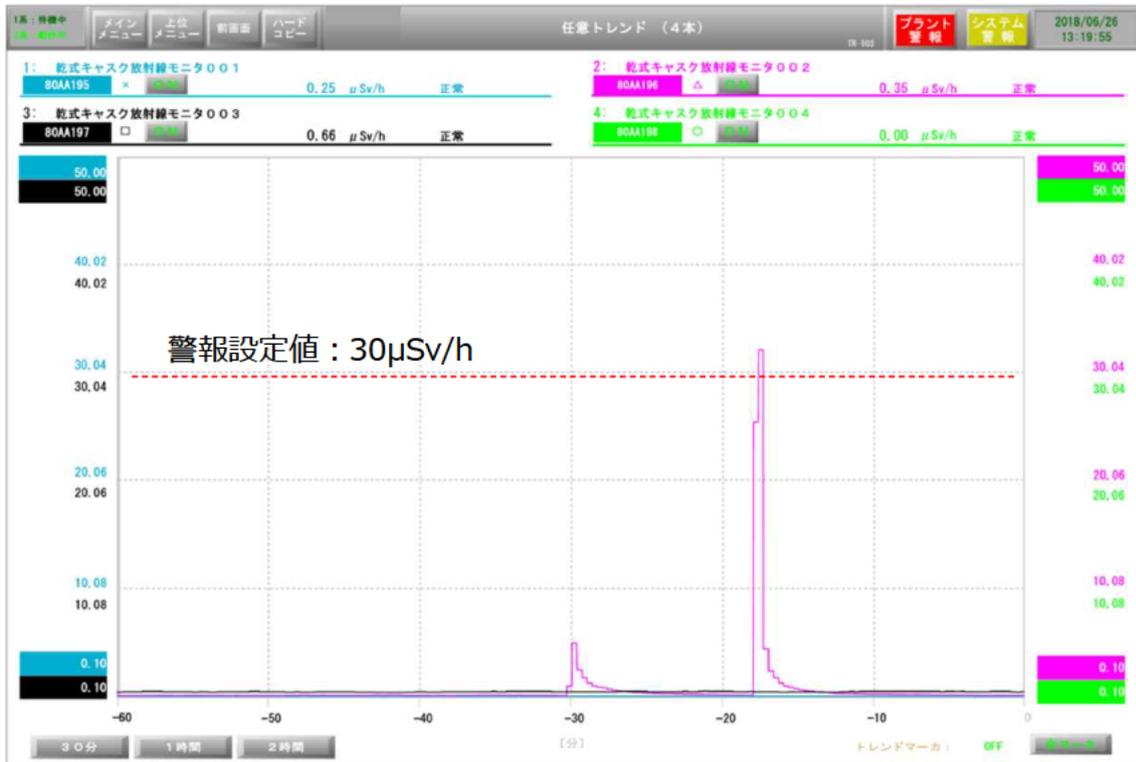
- 2018年6月26日12時59分に乾式キャスク監視装置において「ARM 高」警報が発生
- 13時00分に警報復帰
- トレンドデータの確認
 - ・ エリア放射線モニタ1～3のうち、モニタ2（以後、当該モニタ）の指示が一時的に上昇（32.21 μ Sv/h）し、その後通常値（0.3～0.4 μ Sv/h程度）に復帰
 - ・ モニタ1およびモニタ3の指示は変動無し
 - ・ 乾式キャスク表面温度および蓋間圧力の指示変動無し
- 14時00分 当該モニタ周辺のサーベイ実施（0.36 μ Sv/h）
- 現場作業の確認
 - ・ エリア放射線モニタ付近で、乾式キャスクを含め高線量物の移動作業無し
- エリア放射線モニタの過去トレンドデータ確認
 - ・ 複数回の一時的な指示変動（約1～5 μ Sv/h）有り

温度・圧力を含め当該モニタ以外に指示変動がないこと、周辺で高線量移動作業がなかったこと、複数回の一時的な変動があることから、16時34分に機器故障と判断

■ 今後の予定

- ・ 6月28日 当該モニタを予備品と交換予定

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社



参考：エリア放射線モニタ配置図

